

(社福) ヒューマンライツ福祉協会 子どもの発達支援 (ご案内) 〈小学生～高校生版〉

2024



私たちの役割は、家庭・学校・地域と連携して、
こどもたちのライフステージに応じた切れ目ない支援をとおして、
こどもたちの健やかな成長・発達をサポートすることです。

ヒューマンライツ福祉協会の子ども支援について

放課後等デイサービスは、発達的气になる子どもたちが、
 学校ではなく、家庭でもない、地域で過ごす第3の場(Third Place)です。
 子どもたちには自分の夢や希望をかなえるため、
 かけがえのない個性を尊重し、その能力や可能性を伸ばしていくため、
 さまざまな体験・経験ができる場が必要と考えています。
 そして、子どもたちの気持ちを受けとめ、認めること。
 こうした考えのもと、当協会では子どもたちが自分で選べる
 豊富なプログラムを用意し、子どもたちのライフステージに応じた
 バックアップを心がけています。

ライフステージに応じたサービス一覧

				
ライフステージ	2歳～小学校1年生	3歳～小学校1年生	小学校1年生～4年生	小学校5年生～高校3年生
	発達的气になる・障害のある子ども(診断・障害者手帳の有無は問いません)			
事業所名	子どもリハビリテーションセンター	クリエバ	Kids Smile (キッズスマイル)	Kids Smile+ (キッズスマイルプラス)
事業種別	児童発達支援 放課後等デイサービス	児童発達支援 放課後等デイサービス	放課後等デイサービス	放課後等デイサービス
定員	10名	10名	20名	10名
開所日	月～金	月～金	月～土	月～土
コンセプト	子どもたちの強みを発見する 子どもリハビリテーション	子どもたちの強みを伸ばす 療育支援	子どもたちの可能性を広げる、 学び・表現・遊びの場	子どもたちが自信を持ち 目標を見つけるキャリア発達支援
サービス内容	リハビリテーション専門型 ■ 幼児クラス ■ 小学生クラス	早期療育支援型 ■ 幼児クラス ■ 小学生クラス	小学生支援型 ■ 学びクラス ■ コミュニケーションクラス ■ 表現・ICTクラス ■ リハビリクラス	思春期支援型 ■ 学びクラス ■ 表現コミュニケーションクラス ■ リハビリクラス

2024年度 エンパワメントプログラム

2歳～小学校1年生	■子どもリハビリテーションセンター リハビリテーション専門型						
	コース	月	火	水	木	金	土
	幼児クラス	未就学児リハビリテーション					休業日
小学生クラス	小学校1年生リハビリテーション						

3歳～小学校1年生	■クリエバ 早期療育支援型						
	コース	月	火	水	木	金	土
	幼児クラス	就学準備プログラム (5歳児)	就学準備プログラム (5歳児)	音楽療法 (3・4歳児)	ビジョントレーニング (3・4・5歳児)	就学準備プログラム (5歳児)	休業日
英会話 (3・4・5歳児)		らいふすきるとれーにんぐ (5歳児)	英会話 (3・4・5歳児)	プレトレ (3・4・5歳児)	ビジョントレーニング (3・4・5歳児)		
小学生クラス	小学校1年生サポートプログラム	小学校1年生サポートプログラム	幼児クラス	幼児クラス	小学校1年生サポートプログラム		

小学校1～4年生	■Kids Smile 小学生支援型【小学校1年生～4年生】						
	コース	月	火	水	木	金	土
	学びクラス	ENGLISH	SPORTS	プログラミング	ENGLISH	SPORTS	土曜日クラブ
	コミュニケーションクラス	遊びクラブ	レジリエンス & スマイル	おやつクッキング	女子とも	おやつクッキング	
	表現・ICTクラス	ART&CRAFT	パソコン	DANCE	MUSIC	パソコン	
リハビリクラス	運動療育プログラム (2年生～4年生)						

小学校5年生～高校3年生	■Kids Smile+ (プラス) 思春期支援型【小学校5年生～高校3年生】						
	コース	月	火	水	木	金	土
	学びクラス	タイピング	クッキングクラブ	タイピング	プログラミング	料理教室(中学生)	土曜日クラブ
			スポーツ(小学生)			スポーツ(小学生)	
表現コミュニケーションクラス	絵画教室	女子会	ダンス	アート&クラフト	音楽クラブ		
リハビリクラス	ソーシャルスキルトレーニング・ジョブリハ						

子どもリハビリ

未就学～小学1年生対象

ーリハビリテーション専門型ー

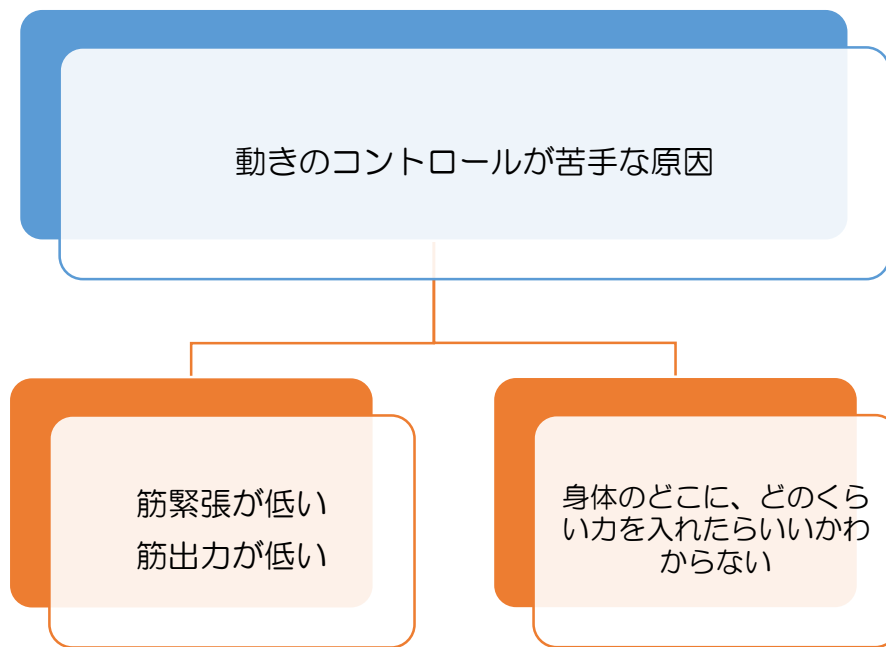
月 火 水 木 金



ツルミ診療所

【発達が気になる子どもたちの様子】

- こけやすい
- 触れられることを嫌がる
- 姿勢が悪い
- 音に敏感
- 疲れやすい
- 集中力が持続しない
- すぐ寝転ぶ
- 落ち着きがない
- 運動が苦手
- 動き回る
- 手先が不器用
- 対人面が苦手



これらを整えると・・・

- ☑姿勢保持が楽にできる
- ☑走り方が上手になる
- ☑転びにくくなる
- ☑手の操作が上手になる

など、身体面の問題を軽減させることができます。

こどもリハビリテーションでは、感覚統合・運動療法を中心に、運動発達の向上とコミュニケーションや社会性を高めるサポートをします。

●リハビリテーション内容

理学療法士・作業療法士が子どもさんの状況に合った活動メニューを設定し、安全に取り組めるようサポートします。



写真カードで、活動内容を確認します。終わったら、チェックリストに自分たちでチェックします。

身体の各部位をコントロールできるよう、遊びや課題を通して体を動かし、ボディイメージや動きのコントロールを身につけます。



動きのコントロールが獲得できると、ボールを操作する応用課題やルールのあるスポーツも実施していき、目と手足の協調運動を身につけていきます。



『小集団の中で、お互いに学びあい、
一人ひとりの個性を伸ばします』

1年生プログラムでは…

小集団療育をとおして、小学校1年生の発達が気になる子どもたちの、コミュニケーション能力や社会性の向上、学習習慣の定着を図ります。

小集団療育のメリットとは

社会性の向上

他者との関わり合いを楽しみ、積極的に
交流する力を育成
ルールやマナーを守つ力の育成
集団生活で困難なく過ごす力
の育成



基礎学力の定着

集中力や注意力を引き出す
学習意欲を高める
基礎学力の定着をはかる



コミュニケーション能力の向上

非言語コミュニケーションの促進や相手の
話を聞き、理解する力の育成
自分の気持ちや考えを相手に
伝える力を育成



ご利用対象者

発達が気になる、発達障害のある小学1年生のお子さん

活動時間

15時～送迎、16時～17時 活動、17時～ ご自宅へ送迎
※送迎先は西成区内とさせていただきます。

週替りプログラム

おたのしみ会（ミニ運動会・ハロウィンパーティーなど）
制作活動（新聞紙カブト、七夕かざり、ハロウィン仮装の衣装）
パソコンタイピング（タイピング練習の後、自由にパソコン）
ゲーム（風船バレー・黒ひげ等ルールのあるゲーム）
クッキング（ホットケーキ作り 等）



『こどもたちの可能性を広げる、学び・表現・遊びの場』



●Kids Smileが大切にしたいこと

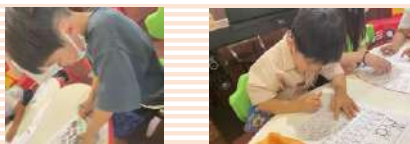
- ① 学び・遊び・体験を通じて、さまざまな経験を積み重ね、成功体験を増やします。
- ② 子どもとともに、喜び・感動し・あたたかく見守り、自分には価値があるという『自尊感情』を育みます。
- ③ 子どもたちが、主体的に活動し、楽しさを感じながら学ぶことができる環境設定に取り組みます。

学びクラス

子どもたちの発達段階において小学生の時期は、物事への関心が高まり、言語能力や認識力が高まります。また分析ができるようになり、自己肯定感をもち始める時期だと言われています。学びクラスでは、学校で学ぶ科目を中心に子どもたちに学ぶ楽しさを伝え、一人ひとりの学びを深めていきます。

月・木

ENGLISH



地域に密着したインターナショナルスクールGCC Kidsと連携し、本場の英語を学びます。クッキングやアート、ダンスなどの科目をテーマに楽しみながらレッスンをを行います。

火・金

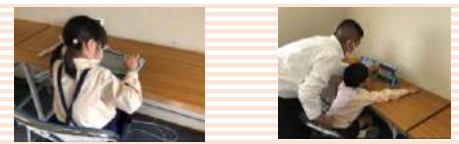
SPORTS



スポーツ技術・技能に特化した専門家が子どもたちに合わせて、毎週さまざまな種目でいろいろな動きを取り入れることで体のバランスや筋力、集中力向上などを養います。

水

プログラミング



一人1台タブレットやパソコンを使い、簡単なプログラミングアプリでプログラムを行います。ゲーム感覚からスタートし、自分でキャラクターを作り動かすなど、子どもたちの思考・想像力を広げます。

コミュニケーションクラス

子どもたちが“やってみよう！”“できた！”と感じる機会を設定し、新たなチャレンジをすることでこれまでに見えなかった、子どもたちの素晴らしい、本来持っている力を発掘し発展できるクラスです。さまざまなものに触れ、考え、感じることで子どもたちの自己表現力やコミュニケーション力を養います。

月

あそびクラブ



放課後、学校でがんばってきた子どもたちが自分でやってみたいこと・みんなでやってみたいことをします。どうすればできるのかを考え、子どもたちの声を聞き、話し合い・準備をする機会を持ちます。子どもたち同士の関わりを大切に、コミュニケーション力を育みます。

火

レジリエンス&スマイル



講師に臨床発達心理士の大川宏美さんをむかえ、季節に応じた活動(工作や感覚遊びなど)を行うことで、コミュニケーション能力や社会性の向上を図ります。また活動を通じて、自己肯定感や困難な状況に直面しても立ち上がっていく力を育成します。

木

女子とも



小学生の女の子たちの集まる場所です。流行りのクラフトやスイーツづくりをしながら、女の子同士の繋がりや楽しい経験を積み重ね、“自分でできた！”をサポートします。

水・金

おやつクッキング



計画日にパソコンや料理本などでレシピを自分たちで調べ、みんなで意見を出し合います。実践日は作る工程の中で、安全に調理する方法や食材の変化などの気づきを楽しみます。
※調理は隔週で行います

土曜日クラブ

※外出企画は行事や気候等をふまえ安全な環境を整え検討し、事前にしおりをお渡しいたします。
※2023年度はニフレルやサパーファームなどへ外出しました。

子どもたちが、学校以外で生活・文化体験活動、自然体験活動、社会体験活動など、さまざまな体験を行うことを国は推奨しています。直接自然や人・社会などとかかわる活動を行うことにより、五感を通じて何か感じ、学ぶことができるよう、土曜日ならではの豊かな体験を提案します。子どもたち同士が協力し、①けいかく ②じゅんぴ ③じっせんに取り組み、活動内容を決定していきます。



表現・ICTクラス

工作や音楽、パソコン、タブレットなど多くのツールを活用し、子どもたちが好きなことや自分の得意なことを発揮できるクラスです。子どもたちがさまざまなものに触れ、考え、感じることで子どもたちの自己表現力やコミュニケーション力を養います。

月

ART&CRAFT



ものづくりの楽しさを伝えていただいている河野明美さんを講師に、さまざまなものづくりに挑戦します。画材は子どもたちが知っている身近なものを再利用したり、初めて使う道具など、子どもたちの興味・関心を広げます。

火・金

パソコン



パソコンの起動からシャットダウンまでを自分で行えるようにサポートします。好きな動画や画像、ゲームを検索し、パソコンを扱いながら楽しさや検索の方法などを学びます。

水

DANCE



TikTokやYOUTUBEで流行っているダンスや子どもたちが学校で習っている音楽に合わせて、楽しく体を動かします。ダンスを通して、表現の楽しさや喜びを感じ、きもちを表現します。選曲も子どもたちに行ってもらい、主体性をもって活動に取り組みます。

木

MUSIC



“音楽”の力で、子どもたちが表現する喜び、気持ちを共感し、一人ひとりの個性を大切にサポートします。音楽療法士の方と一緒により子どもたちが持っている創造力や表現力を引き出し、自己表出力を高めます。

リハビリクラス

2024年度 新規プログラム ー運動療育プログラムー

子どもリハビリテーション1年生プログラムからのフォローアップとして、2年生から4年生を対象とした運動療育プログラムをスタートします！

運動療育とは、障害や発達に課題を抱える子どもたちを対象に、運動を通して心身の成長と発達を促す療育です。また、運動療育プログラムは、子どもたちが他の子どもたちと交流する機会を提供します。これにより、子どもたちは社会性やコミュニケーション能力を向上することができます。子どもたちが運動療育を受けることで、より充実した生活を送ることができるようになります。

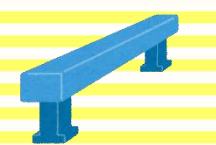
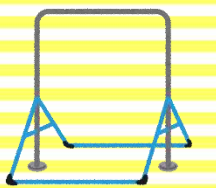
プログラム内容

○体幹を鍛える : バランスボール運動

○バランスを整える: 片足立ち、一本橋歩行、バランスボード

○協調性を養う : ボール課題、実践あそび(ドッジボールやサッカー)

その他にも、学校で必要な運動や一人ひとりに合わせたトレーニングなど、子どもたちが楽しく運動に取り組めるプログラムを設定します



大人を100%とした時におよそ80~90%の能力を7~8歳で獲得すると言われていています。基本的な粗大運動に加えて、微細運動をコントロールできるプログラムを実施します。さらに小学校で必要になる縄跳びや跳び箱などの体育プログラムも同時に実施します。遊びや課題を通して体を動かし、身体の各部位をコントロールしてボディイメージを育みます。



『子どもたちが自信を持ち

目標を見つけるキャリア発達支援』



●Kids Smile+が大切にしたいこと

- ① 自分の興味・関心や適性について、また思春期の心理的・身体的な変化に関する理解を深めます
- ② 自立した生活を送るために必要な力を身につける、将来の目標や進路について考える機会をつくります
- ③ コミュニケーションや対人関係スキルの向上を図る、また就労に必要なスキルや知識を身につけるサポートに取り組みます

学びクラス

さまざまな体験や経験を通じて、学びを深めていくクラスです。学びの中で今の自分と向き合うことや将来の自立に向けたスキルアップを目指します。

タイピング

e-typingやタイピングソフトを活用し、タイピング技術の習得や資格取得を目指します。ローマ字打ちを基礎から学び、力がついてきたらタイピングの検定試験合格を目指します。



クッキングクラブ

計画日にみんなで作ってみたいおやつや料理の意見を出し合います。パソコンや料理本などでレシピを自分たちで調べます。実践日は作る工程の中で、安全に調理する方法や食材の変化などの気づきを楽しみます。 ※調理は隔週で行います。



スポーツ

【小学生のみ】

スポーツ技術・技能に特化した専門家が子どもたちに合わせて、毎週さまざまな種目でいろいろな動きを取り入れることで体のバランスや筋力、集中力向上などを養います。



プログラミング



一人1台タブレットやパソコンを使い、簡単なプログラミングアプリでプログラムを行います。ゲーム感覚からスタートし、自分でキャラクターを作り動かすなど、子どもたちの思考や想像力を広げます。

料理教室

【中高生のみ】

“一人で作る晩ご飯”をテーマに、「お湯を沸かす」「ご飯を炊く」などの基礎的な知識から金銭管理や食事のバランスなども学びます。計画週では献立を考えることや栄養バランスの座学を中心に、実践週では調理器具の使い方や金銭管理を学びます。 ※調理は隔週で行います



土曜日クラブ

子どもたち自身がさまざまな機会を通して、“自分自身の力をつける場”とします。子どもたち自身が主体となりプログラムを決定し、土曜日の長時間を利用して、普段できない体験をする機会をつくります。

※外出企画は行事や気候等をふまえて安全な環境を整え検討し、事前にしおりをお渡しいたします。
※2023年度はカワサキワールドやサバーファームなどへ外出しました。

子どもたちが、学校以外で生活・文化体験活動、自然体験活動、社会体験活動など、さまざまな体験を行うことを国は推奨しています。直接自然や人・社会などとかかわる活動を行うことにより、五感を通じて何かを感じ、学ぶことができるよう、土曜日ならではの豊かな体験を提案します。子どもたち同士が協力し、①計画 ②準備 ③実践に取り組み、活動内容を提案していきます。



表現コミュニケーション クラス

子どもたちが言葉だけでなく、さまざまな表現活動を通じて、自己表現やコミュニケーション力を育むクラスです。一人ひとりの個性を発揮でき、つくる喜びや表現する喜びを感じ、子どもたちが持つ力を引き出します。

絵画教室

洋画家の才村啓さんを講師に、子どもたちの豊かな感性と自由な発想で『世界で一つしかない作品』を描きます。子どもたちがイメージができるよう、モチーフや風景写真など、テーマの設定をします。



女子会

同世代の女の子が安心して過ごせる場です。お菓子作りや華道・茶道、思春期特有の悩みの共有など、自分を知り、好きになり、自分らしく生活することをサポートします。



ダンス

TikTokやYOUTUBEで流行っているダンスや子どもたちが学校で習っている音楽に合わせて、楽しく体を動かします。ダンスを通して、表現の楽しさや喜びを感じ、気持ちを表現します。選曲も子どもたち自身で行い、主体性をもって活動に取り組みます。



アート&クラフト



ものづくりの楽しさを伝えていただいている河野明美さんを講師に、さまざまなものづくりに挑戦します。画材は子どもたちが知っている身近なものを再利用したり、初めて使う道具など、子どもたちの興味・関心を広げます。

音楽クラブ



“音楽”の力で、子どもたちが表現する喜び、そして気持ちを共感し、一人ひとりの個性を大切にサポートします。音楽療法士の方と一っしょに子どもたちが持っている創造力や表現力を引き出し、自己表出力を高めま

リハビリクラス

小学校高学年以降は思春期を迎え、自我が確立され始める時期です。また学校や部活など、さまざまな場面で人と関わる機会が増えます。SSTを通して、対人関係やコミュニケーションを向上させることで、社会生活をより円滑に送ることができるよう目指します。

2024年度 新規プログラム【ソーシャルスキルトレーニング・ジョブリハ】

2024年4月より、小学校高学年以上を対象としたリハビリプログラムが始まります！

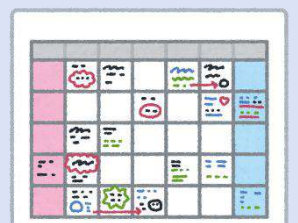
ソーシャルスキルトレーニング(SST)とは、対人関係などのスキルを身につけることによって、学校や職場などの社会生活を円滑に営んでいくためのプログラムです。ロールプレイやゲームなどを通して、実際に困った場面の解決方法を練習していくことで、自分の特性に合った適切な振る舞いなどを学んでいくことができます。そしてキッズスマイル+ではSSTプログラムをオーダーメイド式に作成しているのが特徴です。プログラムを実施する際はセラピストと個別でSSTを行える環境も用意しているので、人見知りしやすい子どもでも気分的に落ち着いて臨めます。

またジョブリハではグループで実際にカフェ運営を行うなど、就労を疑似体験できる場を設定し、コミュニケーション力の向上や金銭感覚・就労イメージの構築など、将来の自立をサポートします。

▼SSTプログラム内容例

- 挨拶や自己紹介の練習
- タスク管理を行い、物事の優先順位をつける練習

他にも個別のニーズや課題に合わせて、ソーシャルスキルトレーニングを実施していきます



ご利用案内

■運営時間・休業日

放課後（月～金）	土曜日・長期休暇
学校終了後～17:30 ※学校が代休の場合は11:00より受け入れを可能です	10:00～16:30
休業日	
日曜日・祝日・年末年始（12/29～1/3） ※祝日についてはオープンする場合があります。詳細は毎月お渡しするカレンダーでご確認ください。	

■ご利用金額

○利用負担額

各ご家庭によって月の上限負担金額が設定されています。詳しくは、お手元の受給者証でご確認ください。

○実費負担額

プログラムや活動内容により、実費負担が必要な場合がございます。金額は下記の表ををご確認ください。

NO	項目	金額	内容
①	おやつ代	50 円	市販のおやつを食べたとき
②	クッキング代	100 円	プログラム内でおやつづくりや簡単な調理を行ったとき
③	調理費	600 円	プログラム内で昼食や晩ご飯など1食分の調理を行ったとき
④	給食費	610 円	給食をご注文されたとき
⑤	イベント活動等参加費	別途、ご案内	外出活動など

※ご利用料金・実費負担額については、後日発行させていただく請求書にて、ご確認ください。

※別途プログラムで材料費などが必要な場合は、事前にご案内させていただきます。

※⑤については、その都度別途しおりにてご案内させていただきます。

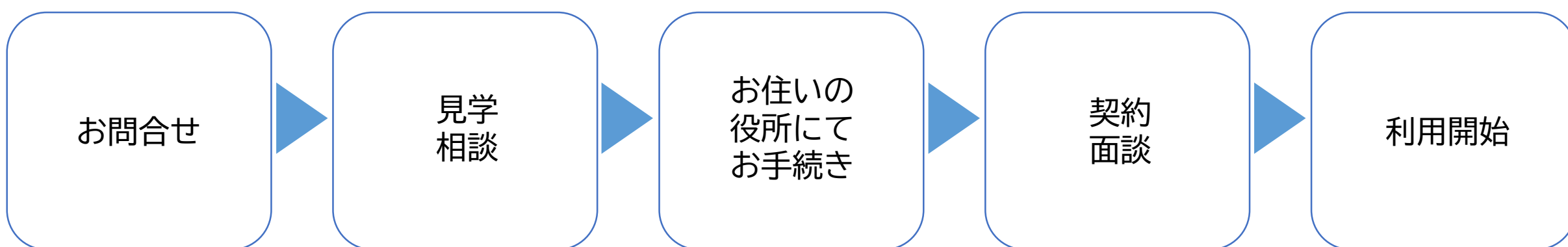
また当日現金でお預かりさせていただき、後日領収書をお渡しさせていただきます。

※上記以外でご負担いただく場合は、必ずご案内させていただきます。

■ご利用イメージ

放課後 （月～金）	学校終了後	到着後	16:00～17:00	17:00または17:30～	
	お迎え送迎 （学校・いきいき・自宅 など）	宿題・休憩	プログラム	帰り送迎（自宅）	
土曜日 長期休暇	9:45ごろ～	11:00～12:00	12:00～14:00	14:00～16:30	16:30～
	お迎え送迎 （自宅・いきいき など）	・はじまりの会 ・午前プログラム	・昼食 ・休憩	・午後プログラム ・おわりの会	帰り送迎（自宅）

■ご利用までの流れ





SUNO

会員募集!



SUNOとは?

SUNOとは、エスペラント語で「太陽」という意味です。
太陽はキラキラ輝き、あたたかくやさしく子ども達を見守ります。
「太陽の光をうけて、子どもたちが自信を持ち、自分らしく生きていけるように」そんな願いがこもっています。

会費

・会員

月会費 500円

(詳細: サロン開催時のお茶代・学習会の講師料・親子キャンプ時のボランティアの宿泊代の補助・その他備品代など)

※行事活動時に随時検討予定

保護者会

とは?

2010年春から、SUNOとして活動をはじめました。

SUNOは、西成区のさまざまな障害を持つ子どもの親たちの会です。
親たちがさまざまなテーマで話し合い情報交換や、子育てについて悩んでいることをみんなで一緒に考えていける、そんな場です。

みなさんのご参加をお待ちしております。

お問い合わせ

大阪市西成区長橋 3-2-27

西成障害者会館

西成区障害児保護者会

「SUNO」

TEL:06-6562-5800

FAX:06-6562-6677

活動内容

①保護者交流会

②つながりイベント

③学習会

④パートナーシップ

・さまざまな人や機関と関わりをつくり、みんなで子ども達を支えていきましょう。



子どもたちへの理解を深めるための学習会をしました!



2019年はみんなでみさき公園に旅行へ行きました!



行事予定(案)

- 4月 年度計画・定例会
- 6月 先生交流会
- 7月 定例会
- 9月 お出かけ
- 10月 学習会
- 12月 クリスマス会
- 1月 定例会・新年会
- 2月 学習会
- 3月 年度総括・卒業を祝う会

など

この約3年、コロナ感染予防対策のため思うように活動することができていませんが、親子共々どうすれば安全に楽しく行事を行うことができるかを模索中です。
新生SUNOを目指し、一緒に活動していただける保護者さまを募集しています。
ぜひ、保護者会に入って情報交換したり子どもたちの成長を一緒に見守っていきませんか(^-^)

社会福祉法人ヒューマンライツ福祉協会 児童発達支援・放課後等デイサービス事業所 ご案内



子どもリハビリテーションセンター(ツルミ診療所4階)

〒557-0025 大阪市西成区長橋2-5-29
TEL:06-6568-5757



ヒューマンインクルーシブセンター クリエバ

〒557-0025 大阪市西成区長橋3-1-17
TEL:06-6567-7115 FAX:06-6567-7116



Kids Smile (キッズスマイル)

〒557-0025 大阪市西成区長橋3-2-27 (西成障害者会館内)
TEL:06-6562-5800 FAX:06-6562-6677



Kids Smile+ (キッズスマイルプラス)

〒557-0025 大阪市西成区長橋3-7-28 ブランコート202号
お問い合わせは西成障害者会館 キッズスマイルまでお願いいたします。

公式LINEはじめました！

放課後等デイサービスの情報や活動の様子等を配信しています。

LINEの「ホーム」または、「トーク」画面にて
【クリエバ】で検索！
または**QRコード**にて、ご登録いただけます！

ご登録お願いいたします。

